シルバー人材センター

シンボルマーク

ニュース

ゆんたく

〈発行所〉

公益社団法人 沖縄市シルバー人材センター

〒904-2155 沖縄市美原 3丁目1番1号

電話番号 (098) 929-1361

http://www.okinawasisi.com

12月末現在の会員数569人

(男性353人・女性216人)

新春を迎えて

「時代の難局を乗り越えたい」

明けましておめでとうございます。

旧年中は、シルバー人材センターの会員の皆様をはじめ、役員並びに関係各位の皆様には、日頃から格別なるご支援とご協力を賜り心から厚く感謝申し上げます。

私たちは今、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう特殊な時代状況下において新年を迎えることになりました。

このようなコロナ禍にあつて、シルバー事業を継承し、一致協力してこの難局に立ち向かう皆様のご尽力とご努力に対し、衷心より敬意を表する次第であります。

本年も、これまで同様、引き続き、「いのちと健康」を基本にしつつ、シルバー事業を絶え間なく推し進めていただきますよう心から念願いたします。

ご承知のとおり、シルバー人材センターの基本理念は「自主・自立・共働・共助」であります。その実現に向けて、お互いに見守り助け合いながら、一貫して行動してきた団体が当センターであります。

従って、当センターも、その基本理念を堅持し、安全で適正な就業に努める一方、生涯現役を目指し、地域社会への貢献を一段と積み重ねていくことが最も重要になってまいりました。

どうか、新年は、時代の難局を乗り越え、よいお年でありますよう、皆様のますますのご健勝とご多幸を祈念申し上げます、ご挨拶といたします。

令和三年 元旦

理事長 上原 秀雄

本年もよろしく
お願い申し上げます

理事長 上原 秀雄

副理事長 浜比嘉 宗明

理事 東條 正躬

理事 塩川 初江

理事 須田 勝

理事 渡口 正美

理事 宮城 一文

理事 小橋川 啓

理事 仲宗根 弘

理事 比嘉 榮徳

理事 喜納 愛子

監事 比嘉 幸雄

監事 安次富 正文

事務局職員一同

シルバー人材センターの理念

自主 自分のものとして考え

共働 一緒になって働き

自立 自分たちの力で育てる

共助 お互いに助け合う

の抱負

安慶田中校地区

地区長 金城 武夫

「一日も早い コロナ終息を」

沖縄市シルバー人材センター会員の皆様方、明けましておめでとうございます。安慶田中校地区会員の方々、ボランティア活動にご参加頂き、心から感謝申し上げます。今年も皆様方のご協力をお願い致します。

会員の方々もご承知のとおり、世界を揺るがしている昨今の新型コロナウイルス感染症拡大で、センターの催し事がすべて中止となってしまいました。会員は高齢者が多く、感染すると重症化のリスクが高いといわれていますので、自分の体調は、自分で守るといふ心がけがとて重要です。一日も早く収まってほしいものです。

会員皆様方には、新しい年が幸多き年でありますようお願い申し上げます、新年の挨拶と致します。

越来・宮里中校地区

地区長 八幡 勝

「平穏無事な年を願う」

あらたまの年おめでとうございます。昨年は、新型コロナウイルスの蔓延で大変な一年でした。予定していた地区活動はすべて中止に追い込まれ、忸怩たる思いでいっぱいでした。会員の皆様には、誰一人として発病者がいなかったことが何よりの喜びでしたね。今年こそ平穏無事な年になりますように、と心から祈るばかりです。そして、今年も昨年以上に地区活動がスムーズに運び、会員の一人ひとりが昨年の分を取り返し、それ以上に活躍できますように期待しております。

私達地区の役員も内部の充実を図りながら、あらたまのよき年になりますように心がけてまいります。今年もまた今まで以上に健康第一です。共にがんばりましょう。

コザ中校地区

地区長 松江 義男

「基本理念を再認識したい」

新しい年の始めには、縁起物の木炭、昆布を飾ると、何時もの事ながら身も心も若返ります。令和二年、コザ中校地区の役員及び会員の皆様には、グラウンドゴルフ大会、忘年会等の中止が相次ぎました。

今年も、就業機会も更に厳しさが予想されますが、センター事業の基本理念である「自主・自立・共働・共助」をもう一度強く認識すると共に、下校時安全パトロールを更に発展させ、子ども達を事故から守り、併せて会員同士の親睦を深めて参りたいと思っております。

コザ中校地区の皆様、コロナ対策もしっかりと、三密を避けてマスク着用と手洗いを徹底しましょう。ますますのご健勝とご繁栄をお祈りいたします。

新年

地区長

「生涯現役を目指し 頑張ろう！」

明けましておめでとうございます。

昨年5月、山内公園東屋で地区班長会議は三密を避け開催。年度当初予定のボウリング大会は中止。地区最大の活動である『おきなわマラソン大会後清掃活動』も大会自体が中止になり残念至極。三密を避けて今後もマスク着用せざるを得なくなりました。3月予定の地区総会も開催困難でしょう。当分は終息のきざしは無い。

ということで、年末に各班長を通して地区会全員（60人）にフィットマスク（不織布）配布しました。不要不急の外出自粛とお互いの健康のためにも生涯現役を目指して、安全第一で頑張らしましょう。

本年も地域の児童生徒達が、安心・安全に通学できるよう、お互いの安全対策をとりながら下校時安全見守り活動、各種ボランティア活動に積極的参加に協力して参りましょう。

会員皆様並びにご家族のご健康・ご多幸を祈念し新年挨拶と致します。

山内中校地区

地区長 池宮 隆

「地区活動再開を祈念」

会員の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は、中国武漢省で発生した新型コロナウイルスの影響で、地区活動は軒並中止に。また沖縄県総合運動公園等のイベント縮小・変更に伴い、駐車場整理業務の就業もほとんどなくなっていました。

沖縄県では、5月と6月に感染者が、ゼロだったので当地区では、8月30日にボウリング大会を予約していましたが、7月中旬から感染者が出始めたため、取り止めにしました。私事で恐縮ですが、福岡県に住んでいる次男夫婦・孫2人も、帰省ができないなど寂しい思いをした昨年でありました。

今年は、新型コロナが終息したら、地区活動を開始したいと思えます。

美東・東中校地区

地区長 桑江 良次

「コロナに負けず地区活動 へ積極的な参加を」

あらたまの年、明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、幸多き新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、コロナの影響で活動計画が実施出来ず地区長として皆様方に申し訳なく、残念に思っているところであります。

今年は、コロナに負けない様、皆様方のご協力でグラウンドゴルフ大会、ピクニック、小学校区の下校時安全パトロールなどを計画して、地区活動に取り組んでいきたいと思えます。

最後に、会員皆様におかれましては、今年も素晴らしい年となるようお祈り申し上げます。

美里中校地区

地区長 金城 吉信

7 月

安全・適正就業推進大会も参加者を制限して開催

ソーシャルディスタンスで子どもの国草刈清掃

マスク マスク マスク

9 月

コロナに勝つと ステップダンス講習会

マスク着用でソーパークービング講習会

シルバー月間

10 月

コロナ禍の中 シルバーの日清掃ボランティア

独居高齢者宅清掃

写真で振り返るコロナ禍の令和2年

旧年のセンター事業は、新型コロナウイルスに明け、コロナで終わった。感染症が拡大し続け規模縮小や変更、中止が相次ぐなどこれまで経験したことのない1年だった。年初は平常通りのハチウクシーでスタートしたが、年明け早々からコロナ禍が世界的な広がりを見せ地球規模の騒動に発展。密集・密閉・密接の3密が叫ばれ、国や県が相次いで緊急事態宣言を発出。令和2年の漢字一文字には「密」が選ばれた。こうした中で、当センターは感染防止対策を徹底し、細心の注意を払いながら事業を展開した。写真で昨年1年を振り返った。

1 月

新春講演会

安全祈願ハチウクシー

2 月

おきなわマラソンボランティア清掃

緊急事態宣言

6 月

3 密

ソーシャルディスタンス

理事・地区長出席による異例の定時総会

浜比嘉宗明副理事長に総務大臣表彰 「自治会等地縁による団体功勞」

「自治会等地縁による団体功勞者総務大臣表彰」が令和2年12月にあり、当センター副理事長の浜比嘉宗明さん（越来・宮里中校地区）が選ばれた。会員から同表彰を受賞するのは永山盛広さん（美東・東中校地区）に次いで2人目。表彰伝達式が12月11日、沖縄市役所で開催され、桑江朝千夫市長が表彰状と記念品を手渡した。桑江市長は「長年にわたり地域住民に寄り添ってこられた並々ならぬ努力に敬意を表するとともに、これからも本市発展のためにも力添えを賜りたい」と祝辞。浜比嘉さんは「地域の皆さんの支えがあってこそこの受賞。今回の受賞を励みにこれからは頑張っていきたい」と語った。総務大臣表彰は、多年にわたり良好な地域社会の維持及び形成に顕著な功績が認められた方を表彰するもので、浜比嘉さんと嘉間良自治会の喜納兼輝さんの2人が受賞した。

表彰を受け喜ぶ浜比嘉副理事長（右から2人目）と喜納さん

第10回 理事会

入会者・契約金額は微増
— 11月実績 —

第10回理事会が12月22日、シルバーワークプラザ会議室で開催された。

議案第1号「正会員の入会」については、4人（女性1人・男性3人）が承認され、その結果12月22日現在の会員数は569人（女性216人・男性353人）となった。

なお、11月の退会者は2人。

令和2年11月の主な実績では、会員数565人で3人の微増（0%）、就業実人員306人で20人の減（▲6%）、就業延人員3465人で273人の減（▲7%）、配分金約1818万円で約36万円の減（▲2%）、契約金額約2288万円で約13万円の微増（0%）となった。（いずれも対前年同月比）最後に当面の日程が確認された。

～ 全国統一スローガン ～
いつまでも 働く喜び

無事故から

無事故記録

令和2年10月2日～
〃 2年12月22日現在

81日

就業現場めぐり

「公園トイレ高圧洗浄作業」 比屋根・砂川就業班

当シルバーセンターは、市から委託を受けて市内公園のトイレ清掃業務を実施している。受託箇所は、市内に数多く所在する公園のうち25箇所。通常の清掃業務のほか、年に2回程度の高圧洗浄がある。高圧洗浄は、長い間に溜まった埃による汚れやカビ、ヌメリなどしつこい汚れを落とすために行っている。主にトイレの外壁をはじめ特にトイレへの通路は、雨天時等の転倒防止のため念入りに洗浄。就業者は、比屋根正一さんと砂川長昭さんの2人で「高圧洗浄できれいに洗い流して、衛生的で清潔感を保つことで、安心安全にトイレを利用していただければ」と話す。

(写真左から) 雨カッパを着用して高圧洗浄に臨む比屋根正一さんと砂川長昭さん

新入会員紹介

12月22日付で4人(女性1人・男性3人)が新会員として入会しました。地区会員の皆さんよろしく。

- 宮里 朝秀 (コザ中校地区)
- 渡嘉敷 直伸 (美東・東中校地区)
- 平田 千鶴子 (安慶田中校地区)
- 町田 邦夫 (美里中校地区)

就業相談日のお知らせ

毎週月・水曜日
午前10時〜午後4時
シルバーワークプラザ会員研修室
お気軽にご相談ください。

「安全祈願祭」

- 日時 令和3年1月4日(月) 午前9時〜
- 場所 シルバーセンター事務所前

60歳! 人生これから!

シルバー人材センターへ 入会しませんか?

1週間に**2・3日**
働けたらいいのに!

毎日なにも
することがない!
退屈だ!

でも、
きつい仕事は
ムリ!

「この歳で働ける!仲間が出来た!孫に小遣いをあげられた!」年をとると実感も時間もユツタリと訪れます。60歳以上、沖縄市在住で健康で働く意欲のある方ならどなたでも歓迎。安全で簡単、軽易な仕事があります。ぜひお話を聞きに来てください。

現在のシルバーでの主な仕事

- 軽い労働
- 家内外の掃除、片付け
- 草刈り、植木の手入れ
- 大工仕事、他
- 一般
- 電話受け付け
- パソコン、スマホ講師
- 宛名、賞状書き
- 訪問介護
- その他いろいろ

◇ 1月の予定 ◇

- ・ 4日(月) 午前9時～
仕事始め、安全祈願
- ・ 8日(金) 午前10時
新会員入会説明会
- ・ 22日(金) 午前10時
第11回理事会
- ・ 26日(火) 午前9時～
刈払機取扱い作業者
に対する安全衛生教育

編集後記

明けましておめでとうございます。日頃から会員ニュース「ゆんたく」をご愛読頂き、ありがとうございます。昨年、コロナ禍に翻弄され満足する編集・発行ができませんでした。このコロナが1日も早く終息し、会員の活動が以前に戻ることを願うばかりです。今年、牛は酪農や農業で人間を助けてくれる動物。その働きぶりから、丑年は「我慢(耐える)」「これから発展する前触れ(芽が出る)」と言ひ伝えられる。沖縄の牛文化は古く闘牛がそれを代表する。「ヒーヤイヒーヤイ」。ウシオーラセーの掛け声は牛だけでなく、人々を鼓舞する。

編集

東條 正躬
大城 博